

ko

to

ko

to

ko

to

ko

to

伍 芳 (ウー・ファン) Wu-Fang プロフィール



中国・上海生まれ。9歳より中国古箏の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。郭雪君氏に師事し、古箏を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。1996年9月に東芝EMIよりデビューアルバム「箏心」をリリースする。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。2004年2月25日には、映像付きの初めてのベストアルバム「万華鏡」をリリース。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。そして同年12月には、その音楽劇の再演を神戸で実現する。公演では音楽劇バージョンのオリジナル曲「彩虹橋」が好評を博し、その曲が収録された通算10枚目のアルバム「神戸チャイナ倶楽部」を2010年12月8日に発売。2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。2015年4月15日通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発売。現在は、中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦、一方で、自演はもちろん他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。教育活動にも積極的に取り組み、古箏教室を開き古箏の普及にも努めている。

<http://wu-fang.com>

<http://www.facebook.com/WuFangOfficial>

久野木史恵プロフィール



生田流箏曲を富松恭子、古屋富蔵、矢崎明子の各氏に師事。二十五絃箏を野坂恵子氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。宮城会箏曲コンクール第1位受賞。2003年 地元・日野にてコンサートを開始する。2005年 NHK邦楽オーディション合格。2007年 国際交流基金主催事業により、メキシコ、チリ、ドミニカ共和国にて演奏。第1回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催（日野市）2009年 JAL 唐招提寺音舞台に二十五絃箏ユニット“万華響”として出演（TBSにて放送）。第2回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催（紀尾井小ホール）。

現在、東京を中心に演奏活動中。古典曲への取り組みの他、ジャンルを超えたコラボレーションを積極的に展開し、箏の可能性を追求している。また、二十五絃箏によるオリジナルの音作りも展開している。鳳友会、森の会、あいおいの会、土奏会会員。鳳友会大師範。東京大学箏曲研究会講師。

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~fumie-kunogi/>

ko

to

ko

to

ko

to

ko

to